

宇野中学校・玉中学校・日比中学校 再編準備委員会 第3回PTA部会 会議録（要点筆記）

■ 日 時 令和7年9月30日（火）19:00～20:10

■ 場 所 中央公民館 第1研修室

■ 出席者 ○委員

中島正人部会長 森谷真哉果副部会長 堀宏美副部会長

木津直美委員 大崎千絵委員 森裕司委員 安東和伸委員

小玉壽代委員 須藤由美江委員 入口大志委員

（欠席者：森順子委員）

○事務局

学校再編推進課主査 小崎隆

■ 傍聴者 一般 0人 市議会議員 1人 報道関係者 0人

1 開会

2 協議（要綱第8条に基づき、中島部会長が議長となる。）

部会長： 事務局から協議（1）学用品・制服・体操服等について説明をお願いする。

事務局： 【別紙1】により説明

学用品・制服・体操服等について、前回、協議した結果を別紙1にまとめている。リボン・ネクタイ、体操服については企業よりサンプルを取り寄せ、投票で決定する方法とする。上履きや体育館シューズは学校で指定したものを使用する。

部会長： 前回の協議結果について説明があったが、何か意見はあるか。

特に意見がないので、この内容で進めていただきたい。

次に、協議の（2）現PTAの活動の洗い出し、（3）新PTAについて、事務局より説明をお願いする。

事務局： 【資料1, 2】により説明

資料1に、現在の3中学校のPTA活動を月別にまとめたものを作成している。これをもとに今後の活動について協議をお願いする。また、新PTA会則を作成する必要がある。3中学校のPTA会則の比較を資料2にまとめているので、項目ごと検討をお願いする。

部会長： PTA活動をまとめた資料1をもとに、今後も必要だと思われる活動について協議していきたい。

委員： 登下校の見守りを実施している。自転車通学する際に見守りは必要という意見をPTA役員からいただいた。PTA活動として残すかどうかは検討すればいいが、活動としては残していきたい。

委員： ほとんどの学校が、4月5月にPTA総会がある。現在、書面開催が多くなっている。今後もその形で開催できるようにしたい。

- 部会長： 宇野中学校で実施している「さわやかサークル」というものがあるが、保護者が自由に参加できる活動であり、PTA活動とは別に考えていきたい。
- 委員： 8月にある、市からの研修会や会議については削ることができないので、今後も引き続き実施する。
- 委員： 10月に、「校則改定の生徒会からの説明ヒアリング」があり、これは生徒の意見が反映できるので残していきたい。
- 部会長： 今までの協議をまとめると、「登校と下校の見守り」「PTA総会の書面開催」「校則改定の生徒会からの説明ヒアリング」「市などからの会議、研修」は今後も必要な活動とする。
- 委員： その他として、8月にPTAの清掃ボランティア活動が実施されており、自由参加で実施している。この清掃活動も引き続き実施できればと思っている。
- 部会長： 清掃活動について、皆さんどうか。
- 委員： 清掃活動は今後も実施していいと感じている。今は実施していないが、生徒会の環境委員が中心に実施している清掃活動があり、保護者も参加している。PTA主催か生徒会とコラボして実施するかは考える必要はあるが、この活動は非常に意義のあるものと感じた。
- 部会長： この清掃活動については、今後も必要な活動とする。
- 次に、3中学校のPTA会則を一本化する必要があるため、資料2の3中学校のPTA会則の比較表と全国PTA連絡協議会の資料を基に協議をお願いしたい。会則を改定するには、時間がかかると思うので、慎重に検討していきたい。
- まずは、役員について協議させていただきたい。
- 各学校の役員はどうなっているか。
- 委員： 宇野中学校は、役員は保護者からの自薦で決定している。
- 委員： 玉中学校は、対象地域から推薦してもらい役員を選出してもらっている。教員は教頭と事務職員が入ることとなっている。
- 委員： 日比中学校は、役員の人数は若干名で保護者から自薦で決定している。自薦がない場合は、推薦で決めている。
- 部会長： 新PTAを発足させる時の体制として、PTA会長を置くべきなのか、会長は置かず、役員の選出のみで組織を作るのか。皆さんはどう考えるか。
- 委員： 人選によると思われるので、一概に言えない。
- 委員： これまでのよう投票して決めるとは、なかなか了解が得られない場合がある。
- 委員： 会長職を決めると、かなりの会議等に参加依頼があるため、負担が多くなっている。
- 委員： 宇野中学校では、決めごとがあれば、その都度、保護者に参加依頼をしている。役員が全てを決定する仕組みではない。

- 委 員： 日比中学校の役員からは、各地域からの役員として参加したいとの意見があつた。
- 委 員： 母体が大きくなるため、役員は自薦で率先して活動をしていただける方々で組織することが望ましいと考える。
- 部会長： 役員を組織する上で、上部役員のような体制を作り、メリハリをつけた組織体制にすることが必要なかどうか。意見をいただきたい。
- 委 員： 宇野中学校は、本部役員会議は必要なときに開くことにしている。また、LINEグループなどを活用し、役員の負担にならないようにしている。
- 部会長： それでは、宇野中学校の役員の構成をベースに玉中・日比中の内容を加味して考える方向でよろしいか。
- （意見なし）
- それでは、事務局にまとめていただいてもよいか。
- 事務局： 「役員の構成」の部分についてまとめて、次回確認をしてもらう。
- 部会長： 会計の会費について、皆さんの意見を聞きたい。月額の会費の集め方は、3校とも口数制度を採用している。この口数制度は必要だと思うか。
- 委 員： 口数制度は、玉野市独特の制度ではないか。口数を決める必要はなく、月額を決めて、子どもの数で収めてもらうことでいいと思う。
- 部会長： それでは、会費については口数制度を廃止し、月額を設定することとし、会費は「月額×子どもの数」で支払うこととしてよいか。
- （異議なし）
- 委 員： 今、PTA会費等については、3中学校の事務職員が集まって、統合に向けた会議をすることとしている。また、3中学校のPTAの方々に集まつていただくことも検討している。
- 事務局： 会議で決まったことがあれば、事務局にも情報提供をお願いする。
- 部会長： 本日の協議はこれまでとし、PTA会則については、引き続き協議を行うこととする。

3 閉会